

医療センター

ニュース

News



特集・年度当初インタビュー

理事長 兼 病院長 新保秀人

地域の中核病院としての責務を果たすべく

さらなる内容の充実を図っていく

イベント&ニュース

TAKE
FREE

地域の中核病院としての責務を果たすべく さらなる内容の充実を図っていく



昨年5月、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、5類感染症となったことから、withコロナの時代が始まりました。社会生活が再開されてきたなか、医療機関においては感染対策を継続しつつ、診療報酬の改定や医療従事者の働き方改革など、医療を取り巻く環境変化への対応も求められています。新年度を迎え、新保秀人理事長兼病院長に期する思いをうかがいました。（取材日 令和6年4月23日）

最新の放射線治療体制を整備

—まずは新年度の新たな動きとして、この4月から稼働した放射線治療棟について教えてください。

放射線治療機器が更新の時期を迎えており、更新に必要な半年ほどの期間に患者さんの治療を継続して行えるよう、新たな放射線治療棟を建設する

令和5年度末～令和6年度初頭にかけての 当院の主な動き

- 石川県能登地域へDMAT（災害派遣医療チーム）を派遣
- 放射線治療棟の完成披露式を開催
- 患者支援センターを新設

計画を立てました。日本のがん治療は手術、化学療法が中心でしたが、将来的には放射線治療のニーズが高まってくると思います。放射線治療によるがん根治には1カ月から数カ月の通院が必要です。しかし、このたび導入した機器は、高精度での放射線照射が可能で、患者さんによりますが状況によっては1週間程度でも治療効果が期待できます。何度も通院

するのが困難な在宅医療の方や、手術に比べて身体への負担が少ないため、高齢者の方の治療に適しています。新鋭の放射線治療機器の導入と併せて、年々増えている手術件数に対応できるよう、新棟内に手術室を2室増設しました。

コロナ禍以前には毎年約200件、手術の件数が増えていました。その増加傾向が今後も継続することが見込まれるので、地域の医療を担っていくため新棟に手術室を設け、2月から稼働しています。2室のうち1室は感染症にも対応できる陰圧手術室で、コロナ陽性の妊産婦の方などの受け入れなども可能です。また、当院では内視鏡手術の割合が高く、もう1室は手術支援ロボット「ダヴィンチ」を活用できる手術室とし、手術室を10室体制といたしました。

北勢地域における医療需要のピークは2040年といわれています。今後も計画的に設備投資を進めながら、高度・先進医療を継続して提供してまいります。

入院前から退院後まで一貫した支援を

——今年4月、正面玄関を入って左手に「患者支援センター」が新設されました。これまで同所には患者さんの各種相談に対応する「地域連携課（愛称：かけはし）」がありましたが、新たに患者支援センターを開設した目的とはどんなことでしょうか？

「ペイシェント・フロー・マネジメント」※の一環で、患者さんの入退院支援などに対応する窓口を明確にし、支援の充実を図るために設置しました。患者支援センターでは、患者さんが安心して医療を受けられるよう、入院前から入院後の治療計画や入院生活、さらには退院後の生活までを見据えた支援を行います。

まだ運用を開始して間もないため、利用された患者さんの声などは届いていませんが、スタッフが患者さんに寄り添い、支援を提供させて頂くことで、入院前から退院後までの流れが円滑になることを期待しています。

患者支援センターの運営により、わかりやすく、利



(上)今年の2月4日に開催された放射線治療棟の完成披露式。左から、四日市医師会の山中賢治会長、新保秀人理事長、一見勝之三重県知事、三重大学の佐久間肇教授 (左)高精度の放射線照射が可能な放射線治療機器を導入

用しやすい環境づくりに努めて、患者さんとそのご家族の満足度を高めていきたいと思っております。従来あった医療福祉相談、がん相談などに対応する窓口も併設しておりますので、引き続きご利用ください。

※ペイシェント・フロー・マネジメント (Patient Flow Management):入院前から患者の病状、生活状況などを把握し、入院治療から退院後の生活までも含めて支援を行うシステム。患者にとっては、入院中の治療や生活などについて不明な点、心配な点を尋ねられ、安心して入院できる。医療者にとっては、事前に入院予定患者の情報が把握でき、入院治療の安全性や質を高めるうえで有用となる。



職員の接遇意識の向上を目指して

——新年度の取り組みとして、特に注力すべき課題などはありますか？

4月から医師の働き方改革の制度が始まりましたが、当院では5年ほど前から職員アンケートを毎年実施し、提起された要望や問題の改善に努め、「すべての職員が働きやすい職場環境づくり」の推進に取り組んできました。

時間外労働の短縮などが進んだ一方で、開院から30年近く経過した建物に対する不満の声も挙げられています。患者さんからの意見「みなさまの声」でも同様の指摘があり、これまでトイレの洋式化をはじめ、施設の補修・改修などを実施してきました。今後も患者さんや職員の声に応えながら、施設の管理と長寿命化に取り組んでまいります。

なお、「みなさまの声」の7割以上は、お褒めの言葉ですが、一定数の厳しい意見も頂いています。



今年4月に新設された患者支援センター。十数名のスタッフが対応にあたります



「自身が患者だったら」との視点を持って業務にあたるスタッフ

ここ数年、接遇研修に参加する職員も増え、患者満足度も上昇傾向にあります。しかしながら、要望や苦情は未だに寄せられます。まだまだ改善の余地があることから、自分が患者さんだったらという視点での対応や、言葉一つひとつにも気を遣うなど、全職員の接遇意識を高めてまいります。

今年度は当院の第三期中期計画の3年目に当たり、目標達成に向けて着実に各取組を推進する必要があります。良質で安全安心な、地域に求められる医療を提供していけるように努めてまいりますので、ご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

新任医師を紹介します

今年度、当院に13名の医師が新たに着任いたしました。よろしくお願いいたします。

産婦人科



小村 勇二

杉本 賢政

平野 晶大

循環器内科



西田 圭吾

整形外科



岡本 大輝

泌尿器科



辻 優花



伊藤 彰浩

脳神経外科



佐野 貴則



黒田 祐輔



大久保 崇伸

脳神経内科



山本 勇樹

麻酔科



上杉 佳穂

消化器内科



井上 健太郎

心臓血管外科

令和6年度採用者の辞令交付式

令和6年4月1日に令和6年度採用者の辞令交付式が行われ、53名（助産師・看護師37名、初期臨床研修医師10名、薬剤師2名、臨床検査技師1名、理学療法士1名、一般事務職員2名）が三重県立総合医療センターの新たな一員となりました。辞令交付式で 新保秀人理事長から辞令を受け取ったスタッフは、それぞれの部署に分かれ、オリエンテーションを受講しました。先輩スタッフの講話を通じて、医療従事者としての心構えなどを学びました。

アキヤマ キョウ

秋山 享 3階西病棟 看護師

どんな時でも笑顔で患者さんやスタッフの方々と対話を心がけ、老若男女問わず、そしてあらゆる状態の方に対しても適切な看護が提供できるジェネラリストを目指します。

オオハシ ユイナ

大橋 由奈 2階西病棟 看護師

今は新しいことに慣れていくことで精一杯ですが、経験や学びを少しずつ積んで患者さんに安心してもらえるような看護を行ってまいります。患者さんのみに限らず一緒に働く職場の方々に対しても丁寧な関わりを心がけてまいります。

ツツミ リノ

堤 梨乃 4階西病棟 看護師

患者さんに信頼していただけるような看護師になること、一緒に働く医療従事者の方とよい関係を築くことを目標に、相手のことを考えた態度や行動をとり、日々の疑問や発見から自身を成長させたいです。



● 職員2名が心不全療養指導士を取得

循環器科病棟に勤務する浦村佳奈看護師と理学療法室で心臓リハビリを実施している村田淳一郎理学療法士が「心不全療養指導士」の資格を取得しました。心不全療養指導士とは、超高齢化社会において心不全患者が急増している現状を踏まえ、心不全の発症・重症化予防のために創設。医師以外の医療専門職が、それぞれが持つ専門知識と技術を活用しながら、心不全患者に対して最適な療養指導を実施します。



● 看護師2名が特定行為研修を修了

救命救急センター所属の太田美佳看護師(集中ケア認定看護師)と、循環器科・心臓血管外科病棟所属の木下真実看護師が特定行為研修の修了者となりました。特定行為とは、医師があらかじめ作成した手順書に基づき、患者の状態を見極め、適切なタイミングで実施する診療の補助のことをいい、看護師が手順書により行う場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる38行為をいいます。

太田美佳看護師は、下記区分の特定行為研修を修了。

- ・呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連
- ・栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連
- ・栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連
- ・動脈血液ガス分析関連
- ・栄養および水分管理に係る薬剤投与関連
- ・循環動態に係る薬剤投与関連

木下真実看護師は、認定看護師養成研修B過程で下記の特定行為研修を修了。

- ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連

今後、太田看護師と木下看護師は医師の指示のもと、手順書に基づいた特定行為も実施することになります。



● 若宮久美看護師が循環器専門ナース研修を修了

循環器科病棟に勤務し、現在救命救急センターに所属している若宮久美看護師が「循環器専門ナース研修」(※)を修了しました。

※循環器専門ナース研修

臨床心臓病学教育研究会(JECCS、ジェックス)が認定する資格。心臓の解剖生理から最新の循環器疾患治療の動向など、循環器に関する知識を幅広く学ぶことで、心不全などの心臓循環器疾患の患者に対して高度な実践的知識と技術を習得できる。



休診情報

5月1日現在

完全休診

| | |
|-------|---|
| 耳鼻咽喉科 | 5/31(金)、6/20(木)、7/25(木)、8/13(火)、8/14(水)、8/15(木)、8/16(金)、9/19(木) |
| 小児外科 | 6/20(木) |
| 眼科 | 5/31(金)、6/28(金) |

🔍 三重県立総合医療センター 検索

<https://www.mie-gmc.jp/>

都合により変更させていただく場合がありますので、最新の情報はウェブサイト・電話・メールにてご確認ください。



外来診療医師担当表

令和6年5月13日(月)現在

| 診療科 | 曜日 | 月曜 | 火曜 | 水曜 | 木曜 | 金曜 |
|-------------|----|-------------|----|------------|--------|------------|
| 総合内科初診 | 1診 | 大須賀 | 1診 | 岡本 | 1診 | 西田 |
| 総合内科 | 2診 | 感染症内科 白木 | 2診 | 血液内科 和田 | 2診 | 白木 |
| 消化器内科 | 3診 | 森谷 | 3診 | 井上 | 3診 | 山中/水谷 |
| | 4診 | 井上 | 4診 | 森谷 | 4診(午前) | 小林 |
| 消化器内科・循環器内科 | 5診 | — | 5診 | 水谷 | 5診 | 腎臓内科 村田 |
| 循環器内科初診 | 6診 | 増田 | 6診 | 加藤 | 6診 | 増田 |
| 消化器内科・循環器内科 | 7診 | 加藤 | 7診 | 中澤 | 7診 | 谷垣内 |
| ペースメーカー外来 | — | — | — | — | — | — |

※消化器内科水曜日の3診は、山中が第1週・第3週・第5週を担当し、水谷が第2週・第4週を担当します。
 ※総合内科木曜日1診は、小林が第1週・第3週・第5週を担当し、上杉が第2週・第4週を担当します。
 ※消化器内科木曜日の3診は、西浦が第1週・第3週・第5週を担当し、小林が第2週・第4週を担当します。
 ※消化器内科金曜日の3診は、中澤が第1週・第3週・第5週を担当し、上杉が第2週・第4週を担当します。

| 呼吸器センター | 初診 | 1診 | 藤原 | 1診 | 吉田 | 1診 | 後藤 | 1診 | 三木 | 1診 | 児玉* |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| | 再診 | — | — | — | — | 2診 | 増田 | — | — | — | — |
| | 再診 | 3診 | 後藤 | 3診 | 三木 | 3診 | 児玉 | 3診 | 吉田 | 3診 | 藤原 |

※緩和ケア外来希望の方は金曜日9時~11時(完全予約制)

| | | | | | | | | | | |
|--------------|--------|------|--------|----------------|--|-----------|------------|-----|--------|--------|
| 消化器・一般外科 | 1診 | 横江 | 1診(午前) | 担当医 | 1診 | 尾嶋 | 1診 | 毛利 | 1診(午前) | 担当医 |
| | 2診 | 尾嶋 | — | — | 2診 | 山本 | 2診(午前) | 森本 | — | — |
| | 3診(午前) | 毛利 | — | — | 3診(午前) | 横江 | — | — | — | — |
| 小児外科 | — | — | 2診 | 内田 | — | — | 2診(14:00~) | 内田 | — | — |
| 乳腺外科 | — | — | 1診(午後) | 小島 | — | — | — | — | 2診 | 野呂 |
| | 3診(午後) | 乳腺外来 | 3診 | 山下 | 3診(15:00~) | 乳腺外来 | 3診(午前) | 山下 | 3診(午前) | 乳腺外来 |
| 形成外科 | — | — | — | — | 第1週(9:00~11:30) 第2週~5週(13:30~15:30) | 橋本 | — | — | — | — |
| 心臓血管外科/呼吸器外科 | 1診 | 近藤 | 1診 | 新保 | 1診 | 井上 | — | — | 1診(午前) | 澤田 |
| | 2診 | 庄村 | 2診 | 鈴木 | 2診 | 田邊(第2~5週) | — | — | — | — |
| 脳神経外科 | 1診 | 和田 | 1診 | 黒田 | 1診 | 寺島 | 予約診 | 担当医 | 1診 | 佐野 |
| | 2診 | 亀井 | 午前予約制 | 脳血管外来* (佐野) | — | — | — | — | 2診 | 亀井 |
| | — | — | — | — | — | — | — | — | 午後予約制 | 脊椎脊髄外来 |

※第2週・第4週 火曜日 9時~11時(完全予約制)

| | | | | | | | | | | |
|-------|----|----|----|----|----|-------|----|--------|----|----|
| 脳神経内科 | 1診 | 伊藤 | 1診 | 伊藤 | 1診 | 掃部/伊藤 | 1診 | 大久保/岡本 | 1診 | 掃部 |
| | 2診 | — | 2診 | 掃部 | 2診 | 西垣 | 2診 | 岡本/大久保 | 2診 | 伊藤 |

※水曜日1診は掃部が第1週・第3週・第5週を担当し、伊藤が第2週・第4週を担当します。
 ※木曜日2診は大久保が第1週・第3週・第5週を担当し、岡本が第2週・第4週を担当します。
 ※木曜日2診は岡本が第1週・第3週・第5週を担当し、大久保が第2週・第4週を担当します。

| | | | | | | | | | | |
|------|--------|---------------------------|--------|--------------------------|--------|--------|------------------|-----------------|--------|-----------------------|
| 小児科 | 1診 | 杉山 | 1診 | 西森 | 予約診 | 太田 | 1診 | 太田 | 1診 | 杉山 |
| | 2診 | 西森 | 2診 | 太田 | 予約診 | 杉山 | 2診 | 西森 | 2診 | 鈴木 |
| | 3診 | 太田 | 3診 | 中里 | 予約診 | 大森/山口 | 3診 | 中村 | 3診 | 林 |
| | 予約診 | 山口 | 4診 | 荻野 | 時間外/紹介 | 西森 | — | — | 予約診 | 山口 |
| 産婦人科 | 1診 | 平野(1~3週) 大里(2~4週)(初診) | 1診 | 小村(1~3週) 杉本(2~4週)(初診) | 1診 | 古橋(初診) | 1診 | 竹内(初診) | 1診 | 河村(初診) |
| | 2診 | 古橋 | 2診 | 朝倉 | 2診 | 河村 | 2診(午前) 2診(午後) | 朝倉 1カ月検診 | 2診 | 平野(1~3週)/ 杉本(2~4週) |
| | 3診(午前) | 前(1~3週)/平野(2~4週) | 3診 | 杉本(1~3週)/ 小村(2~4~5週) | 3診 | 竹内 | 3診 | たんぼぼ (助産師)外来 | 3診 | 朝倉 |
| | 3診(午後) | 母体胎児診断(1~3週)/ 平野(2~4週) | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 整形外科 | 1診(午前) | 北尾(膝関節外来、紹介) | 1診(午前) | 北尾(再診) | — | — | 1診(午前) | 奥山(再診) | 1診(午前) | 奥山(紹介、初診) |
| | 1診(午後) | — | 1診(午後) | — | — | — | 1診(午後) | — | 1診(午後) | — |
| | 2診(午前) | 柿本(紹介、初診、膝) | 2診(午前) | 服部佳生(紹介、初診) | — | — | 2診(午前) | 服部徹也(紹介、初診、股) | 2診(午前) | 岡本(紹介、初診) |
| | 2診(午後) | — | 2診(午後) | 柿本(再診) | — | — | 2診(午後) | 服部徹也(再診) | 2診(午後) | 岡本(再診)第2~4週 |
| | 3診(午前) | 服部徹也(リハ、再診) | 3診(午前) | 柿本(リハ、再診) | — | — | 3診(午前) | 服部佳生(リハ、再診) | — | — |
| | 3診(午後) | — | 3診(午後) | 岡本(再診) | — | — | 3診(午後) | 服部佳生(再診) | — | — |

※金曜日の紹介予約は奥山が毎週担当します。
 ※第1・第3・第5金曜日は奥山が担当し、第2・第4金曜日は岡本が担当します。

| | | | | | | | | | | |
|---------|-----|----------|----|----------|-----|-------|----|-------|-----|----|
| 皮膚科 | 1診 | 中西 | 1診 | 加古 | 1診 | 加古 | 1診 | 杉岡 | 1診 | 加古 |
| | — | — | 午後 | 褥瘡回診 | 午後 | 手術 | — | — | — | — |
| 泌尿器科 | 1診 | 神田 | — | — | 1診 | 辻 | 1診 | 松浦 | 1診 | 伊藤 |
| | 予約診 | 松浦 | — | — | 予約診 | 神田 | — | — | 予約診 | 辻 |
| | 予約診 | 辻 | — | — | 予約診 | 伊藤 | — | — | 予約診 | 松浦 |
| 眼科 | 1診 | 佐宗 | 1診 | 佐宗(午後休診) | 1診 | 佐宗 | 1診 | 佐宗 | 1診 | 佐宗 |
| 耳鼻いんこう科 | 1診 | 鈴木(初診のみ) | 1診 | 鈴木 | 1診 | 鈴木 | 1診 | 鈴木 | 1診 | 鈴木 |
| 精神科 | 1診 | 山下 | 1診 | 山下 | 1診 | 山下 | 1診 | 山下 | 1診 | 山下 |
| 放射線科 | 1診 | 南平 | 1診 | 南平/野本 | 1診 | 南平/高田 | 1診 | 南平/佐貴 | 1診 | 南平 |

三重県立総合医療センターの基本理念・基本方針

基本理念

- 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
- 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

基本方針

- 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
- 県の基幹病院として医療水準の向上に努めるとともに、医療人材の育成に貢献します。
- 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
- 職場環境を改善し、職員のモチベーションの向上に努めます。
- 責任と権限を明確にした自律的・自主的な経営を行います。

臨床研修基本理念・基本方針

臨床研修基本理念

「人の痛みがわかり、相手の立場で考えられる」など医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学や医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、日常診療で頻繁に関わる病気や病態に適切に対応できるよう、医師としての基本的な診療能力(態度、技能、知識)を身につける。

臨床研修基本方針

- 患者及び家族とのコミュニケーション能力を習得し、医師としての人格を涵養する。
- 全人的医療を実践することができるプライマリ・ケアの基本的診療能力を習得する。
- チーム医療の一員としての役割を理解し、協調性をもってチーム医療を実践する。
- 医療安全を理解し、安全な医療を遂行する能力を身につける。
- 医療人としての倫理観を養成する。

地方独立行政法人 三重県立総合医療センター広報紙編集委員会 令和6年5月／発行号
所在地／〒510-8561 三重県四日市市大字日永5450-132
電話／059-345-2321(代表) FAX／059-347-3500 メール／sogohos@mie-gmc.jp
<https://www.mie-gmc.jp/>



ホームページ



交通のご案内